

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 106	提案機関名 上宮田漁業協同組合
要望問題名 トラフグの種苗放流と放流効果調査の実施	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 当地区は刺網漁業を主体に営んでいるが、漁獲量の減少と魚価の低迷により水揚げ金額は減少している。 一方、相模湾では近年はえ縄でトラフグが漁獲されており、種苗放流の効果も見られていると聞いている。そこで、当地区においても、トラフグの種苗放流と放流効果調査を実施していただき、トラフグが新たな漁獲対象種となりうるか調査をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	栽培技術部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 栽培漁業放流技術開発事業		
対応の内容等	平成23年度より栽培漁業放流技術開発事業において、トラフグ種苗生産を開始しますので、生産数量を増加させるとともに種苗放流を実施し、放流効果調査については、水揚げ魚市場において調査を実施してまいります。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			